

令和6年11月1日(金)

農業経営戦略課長 谷内

外線：076 225 1610

データ駆動型水田収益向上モデル実証コンソーシアム 実証成果報告・スマート農業技術展示実演会 開催について

1 趣 旨

県では、担い手の高齢化・減少等に伴う大規模化への適応や農作業における労働負荷の軽減・解消、円滑な技術継承などを目的に、スマート農業技術の開発・実証・普及に取り組んでいます。

また、令和5年度からは、自動運転トラクターや収量コンバイン、可変施肥システムなどのスマート農機を活用し、水田農業の収益向上に向けたスマート農業技術体系の実証に取り組んでいます。

県内農業者に対して本実証の成果・技術等を広く周知するため、実証成果報告・スマート農業技術展示実演会を開催します。

2 日 時

令和6年11月6日(水) 10:00～15:30

3 場 所

石川県農林総合研究センター農業試験場 第1・2会議室、場内ほ場
(石川県金沢市才田町戊295-1)

4 内 容

(1) 実証成果報告会 場所：第1・2会議室 ※事前申込制

<特別講演>

「スマート農業導入の経済効果・採算規模と活用方策」

講師：梅本 雅 氏 (ファーム・マネジメント・サポート 代表)

(前 農研機構 みどり戦略・スマート農業推進室)

<実証成果報告>

「大麦の生産拡大と低コスト化を目指したデータ駆動型水田収益向上モデルの実証成果」

報告者：植松 繁 (石川県農林総合研究センター)

(2) スマート農業技術展示実演会 場所：場内ほ場 ※事前申込不要

ロボットトラクタ・コンバイン等の実証技術を中心としたスマート農業技術の展示・実演

5 参集範囲

農業者、民間企業、農業関係団体・組合、行政機関、大学・研究機関、県関係者等